SusHi Tech Tokyo 実行委員会

日時：令和８年９月24日（木）16:00～17:00

場所：オンライン開催

＜ 報告事項 ＞

- SusHi Tech Tokyo 2027 についての進捗状況

＜ 審議事項 ＞

- SusHi Tech Tokyo プログラムディレクターの設置について

実行委員会メンバー

役　職	氏　名	所　　属　　等
委員長	ミヤサカ　マナブ **宮坂　学**	東京都副知事　**【出席】**
副委員長	サクマ　コウセイ **佐久間 巧成**	東京都スタートアップ戦略推進本部 本部長　**【出席】**
委員	オガワ　ナオコ **小川　尚子**	（一社）日本経済団体連合会 常務理事　**【代理出席】近藤 上席主幹**
委員	サイトウ　ヒロノリ **齋藤　弘憲**	（公社）経済同友会 代表理事　**【出席】**
委員	セキ　サトシ **関　聡司**	（一社）新経済連盟 事務局長　**【代理出席】堀 事務局次長**
委員	コバヤシ　ハルヒコ **小林　治彦**	東京商工会議所 常務理事　**【代理出席】渋谷 副部長**
委員	フジモト　アユミ **藤本 あゆみ**	（一社）スタートアップエコシステム協会 代表理事　**【出席】**
委員	ササキ　ヨシノリ **佐々木 喜徳**	（一社）スタートアップスタジオ協会 代表理事　**【出席】**
委員	フクダ　エリ **福田　恵里**	（一社）インパクトスタートアップ協会　**【欠席】**
委員	スナガワ　マサル **砂川　大**	（一社）スタートアップ協会　代表理事　**【出席】**

ロ　報告事項

SusHi Tech Tokyo 2027 開催まで

- **SusHi Tech Tokyo 2027 -5th-** （**7万人規模、商談３万件以上**を目指す）
- **出展者の募集などと合わせ、“Focus on”を10月公表に前倒し**（昨年11月25日）
- **大企業やスタートアップといった国内外のプレイヤーを巻き込み、会場内外で”SusHi Tech”を展開**していく

SusHi Tech TOKYO 2027
Sustainable High City Tech Tokyo

＜ 開催に向けた発表スケジュール（予定） ＞

10 / 2

公　表

- 2027本格始動 -

- **Focus on**
- **SusHi Tech City Award創設**
- スタートアップ等
- SusHi Tech Challenge
- アンバサダー
- パートナーイベント
- パートナー(コーポレート・シティ)

募集開始

11月下旬

発　表

- TIB 3rd -

- **登壇者発表**（一部）
- **パートナー発表**（一部）
- **SusHi Tech City Award募集**

等



2月

メディアカンファレンス

海外メディア等に対して、出展者やパートナーなどの詳細をメディア向けに発表

<順次発表>

- 登壇者追加
- 出展者等
- シティドレッシング
- アプリリリース
- パートナーイベント順次スタート　等

SusHi Tech Weeks
（都内各地で展開）

SusHi Tech TOKYO 2027

5/20-22
@東京ビッグサイト

SusHi Tech Tokyo 2027 注力テーマ

- 2026までは旬の技術領域をFocus onとして設定し、ビジネスや商談を牽引
- 2027は、これまでの取組に加え、SusHi Tech Tokyoだからこその**「問い」を新たに設定**
- **プログラムディレクターを設置**し、東京発・唯一無二の議論とすべくセッションを構築

Focus on

＜ 2026 ＞

技術領域

- AI
- レジリエンス
- ロボティクス
- エンタメ

＜ 2027 ＞

ＡＸの時代に、人間はどうあるべきか

- どう働くか -　　- どう暮らすか -　　- どう生きるか -

技術領域（例）

- フィジカルAI
- スマートシティ
- ロンジェビティ・創薬
- 量子
- レジリエンス
- コンテンツ

等

ビジターエクスペリエンス

- 日本・東京の強みである**「エンタメ」「フード」**について カンファレンス全体に盛り込み、体験・体感

ENTERTAINMENT：アーティストによるスペシャルステージ、IPとのコラボグッズ（要調整）、大企業や各局と連携した取組　等

FOOD：SUのフードテックを活用した飲食の提供、Tokyo Tokyo Delicious Museumとの連携　など





スタートアップ等募集

10月２日（金）にプレスリリース予定

- 出展 -

・成長が期待できる新たな技術やビジネスモデルを有するスタートアップをはじめとして、第二創業期の中小・中堅企業、大企業からのカーブアウト企業など、社会課題解決や急成長を目指す企業等が対象

※ 大きく成長を目指す中小・中堅企業等も応募対象として明記
※ 物価高騰を踏まえ、出展料値上げ（25万円→30万円）

- SusHi Tech Challenge 2027 -

・SusHi Tech Tokyo （「持続可能な都市をハイテクノロジーで実現」する）をテーマにしたピッチコンテスト「SusHi Tech Challenge」の参加者を募集

〈参考〉2026実績（括弧内は2025実績）

・出展スタートアップ数：798社（607社）
・ピッチコンテスト応募数：世界60の国・地域から820社
（世界46の国・地域から657社）





アンバサダー、パートナーイベント募集

アンバサダー

最新情報の発信や来場者の誘致等に協力いただき、本イベントを共に創り上げる企業・団体等

- 事務局以外のリレーションを通した広報・PRにより、**幅広い層**へ周知
- **活動実績に基づくインセンティブ設計**により、広報・集客効果の増大を目指す

パートナーイベント

開催期間中及びその前後の期間に連携し、都内全体でSusHi Techを盛り上げる関連プログラム

- グローバルなビジネスイベントに加え、エンタメ、アート、フードなど**多種多様**なイベントとの連携を通して、**相互誘客**を実施
- 開催日が近いイベントと密接に連携し、**SusHi Tech Weeks**を形成

〈参考〉2026実績（括弧内は2025実績）

・アンバサダー：345社（304社）
・パートナーイベント：139社（115社）





➢ **実行委員会の皆様からも、幅広く周知にご協力をお願いします。**

シティパートナー募集

10月２日（金）から募集を開始

- シティパートナー募集内容 -

・サステナブルな世界の実現に向けて、SusHi Techへの出展・交流を通じて、世界のスタートアップエコシステムとの連携を目指す国・地域・都市を募集

※ パビリオン、ハーフパビリオン、スタートアップ数社との共同出展のいずれかの形式で出展
※ 物価高騰を踏まえ、出展料値上げ

〈参考〉 2026実績

・シティパートナー：
21パビリオン（24の国・地域・都市）が出展
※2025は16パビリオン（25の国・地域・都市）が出展

・ネットワーキングイベント：
大企業、VC/CVC、投資家、政府機関等が、
シティパビリオン出展SUと出会えるイベントを開催
合計201名が参加





コーポレートパートナー募集

○**コーポレートパートナー**はSusHi Techを共に創りあげる重要な存在であり、拡大を目指す
- **金銭協賛、現物協賛**を通じて、SusHi Techの運営に寄与
- スタートアップとの協創事例やイノベーションの取組を**展示ブースやセッション**で発信

実行委員会の皆様へのお願い

①企業様への参画のお声がけ

- ご関心を持って頂けそうな企業様へ、コーポレートパートナーへの参画について お声がけをお願いします。

- 参画に興味を持っていただけた企業様がいらっしゃった場合、事務局から 詳細についてご説明させていただきますので、ご紹介をお願いします。

【参画メニュー例】
○ゴールドパートナー
⇒大型パビリオン出展、ロゴ掲載　等

○シルバーパートナー
⇒小型ブース出展やセッションへの登壇、ロゴ掲載　等

②SusHi Tech2026に参画した企業様へ引続きの参画のお声がけ

- 2026に参画した企業等と面談される機会がある際に、引続きの参画のお声がけをお願いします。

〈参考〉2026実績　68社　パートナー一覧 | SusHi Tech Tokyo 2026

□　審議事項

SusHi Tech Tokyo プログラムディレクターの設置（修正案）

SusHi Tech Tokyoのさらなる飛躍・発展のために、**未来の都市を構想する国内外のトップエコシステムプレイヤー**をセッション登壇者へと招聘し様々なセッションを実施することが重要である。ついては、**実行委員や受託者の持つリレーションに加え、新たな取組として、著名人とグローバルな強いコネクションを持つ有識者を「SusHi Tech Tokyoプログラムディレクター」として選任**し、登壇候補者の紹介などを担っていただく。

目　的	＜設置要綱 第１条＞ ・更なる飛躍・発展に向け、未来の都市を構想する国内外のトップエコシステムプレイヤーを様々なセッションの登壇者として誘致し、プログラムの充実を図ることが重要。 ・登壇候補者との強いコネクション及び専門的知見を有する有識者に登壇候補者への働きかけやセッションなど、プログラム全体の企画・構成等に関する助言を得るため、プログラムディレクターを設置する。
職　務	＜設置要綱 第２条＞ ・プログラムディレクターはSusHi Tech Tokyoにおいて、登壇にふさわしい者に対し、登壇依頼を行う。 ・セッション及びフォーカスオンコンテンツの内容、登壇候補者、プログラム構成その他プログラム充実に資する事項について、必要な助言を行う。
設置・選任	＜設置要綱 第３条・第４条＞ ・プログラムディレクターは実行委員会に設置。 ・SusHi Tech Tokyoの事業に精通し、各分野とのリレーションに長けた者とし**ディレクターの選任・解任は実行委員長が決定する。**
任期・時期	＜設置要綱 第５条～第８条＞ **・任期は選任の日から当該実行委員会の会計年度末まで**（再任を妨げない）。**東京都の規定に準じ、報酬を支払う。** ・任期中及び任期後も守秘義務を負い、公平性をもって職務を実施。庶務は実行委員会事務局において処理。